

本日のお持ち帰り
2017年8月20日

- 1) ローマ2章1節—11節を読みましょう。このところで心に残る言葉がありますか。

- 2) あなたは「誰かに裁かれたこと」がありますか。「誰かを裁く」ことがありますか。その時、どんな気持ちになりますか。これらのことは今日、どれくらい私達の身近なところにありますか。

- 3) あなたは自分に一番近い人について、どれぐらいのことを知っていますか。彼らのことは全て分かっていると言い切ることができますか。自分自身はどうですか。

- 4) もし私達が人のことを（自分自身のことすらも）完全に知りえないとするのなら、私達の裁きは正しいと言えますか。

- 5) 詩篇139篇1節—4節を読みましょう。神はあなたのことをどれくらい知っていますか。「私達が神に完全に知られている」というところからくる「安心」と「恐れ」とは何ですか。

- 6) 私達は完全に公平に裁きをくださることができますか。なぜですか。ローマ2章9節—11節には何が書かれていますか。神は偏り見るお方ではないということからくる「安心」と「恐れ」とは何ですか。

- 7) 私達は誰かを裁く座につくことができるほど正しいですか。マタイ七章1節—5節を読みましょう。ここからあなたはどんなメッセージを受け取りますか。

- 8) 裁かれること、裁くことから解放されることはあなたにどんな自由を与えますか。このことをあなたは望みますか。